

Q & A (高校一般の部)

番号	質問	回答
1	パックのLEDは試合中に点灯しているか？	消灯している。
2	ソレイタとはどのような物か？	藤田産業(株)製のアルミ樹脂複合板。ソレイタはその製品名。
3	スティックの重さに規定はあるのか？	スティックに重量の規制は無い。
4	ロボットの体で相手のゴールを阻止してもよいのか？	よい。ただし、守備側ロボットが体に当ててゴールを阻止しようとしパックに接触したものの、そのままゴールに入ってしまった場合は、ゴールが認められる。
5	スティックを振り回してもよいか？また、振り上げてもよいか？	常に「スティックのブレード部分」と「ロボット」が 50mm 以上離れていれば、どちらも行ってよい。 なお、スティックそのものには、ロボットの大きさの規定は適用されないが、スティックとロボットとを接続している部分は、ロボットの大きさに含まれるため、スティックを振り回す行為や振り上げる行為等を行う場合には、その行為中もロボットの大きさの規定内となるよう注意すること。
6	シュート時にポインターで狙ってもよいか？	照準器（レーザーポインター等）を用いてもよいが、対戦相手や周囲の観客の目に入らないよう、十分に安全性に配慮すること。
7	スティックのブレード部分をパックに当てる角度は平行でなければならないのか？	パックへの接触角度に規定はないため、どんな角度でも問題ないが、パックをコントロールする際に、パックの側面部分以外に触れないよう注意すること。
8	スティックは1つの部材で製作しなければならないのか？	複数の部材を用いて製作してもよい。ただし、部材同士を接

		着させる部分に木材以外（金属等）を使用してはならず、接続部分が突起部分とならないよう注意する必要がある。また、接着剤等を用いる場合、スティックの表面に粘着性物質が露出しないよう注意すること。
9	スティックへセンサーを設置してもよいか？	スティックは木製である必要があるため、ロボットへ接続する目的以外で木材以外を使用してはならない。
10	反則時の再開場所はどこか？	原則として、反則が行われた場所。反則が行われた場所での再開が困難な場合は、審判がその状況により判断する。
11	転倒時の取り扱いはどうなるのか？	<p>原則、ロボットは転倒しない構造とされているため、ロボットの転倒だけを理由に競技を中断することはない。</p> <p>なお、接触等により転倒した場合であっても、タイムアウトの申告がなければ、競技はそのまま続行し、ゴールが成立するまで審判は競技を中断しない。ただし、双方のロボットが転倒した場合は、審判が競技を中断し、それぞれに指示を行い、競技を再開させる。</p>
12	製作費に2万5千円以上使ってもよいか？	2万5千円以上でもよいが、支給される製作費は2万5千円まで。